

trivia9

美唄にも遊園地があった？

昭和 47 年 7 月 30 日、開拓記念厚生会館・東明閣にこども遊園地がオープン！

市内初の屋外遊園地で、フラワーカップ（4人乗り）9台、ゴーカート5台、ひかり号クレージーカー（20人乗り）、馬・パトカーなどの遊具や売店、屋外ステージもありました。

開拓記念厚生会館・東明閣は、開拓にご苦労された高齢者の保養と一般市民の憩いの場として、昭和 46 年 6 月にオープン、レストランや温泉を備えた宿泊保養施設として市内外の人々に親しまれましたが、委託業者とのトラブルにより、平成 7 年から休館、平成 13 年に廃止となり、公設の温泉施設は平成 15 年「ピパの湯 ゆ〜りん館」に引き継がれました。 [市政だより S47、新聞スクラップ S47 より]



子ども連れて楽しめます
 —東明閣の遊園地がオープン—
 美唄市開拓記念厚生会館「東明閣」に、このほど子どもたちの遊園地が完成し、去る七月三十日に開園式を行いました。
 遊園地には、一人乗りのゴーカート五台、フラワーカップ（四人乗り）九台、新幹線スタイルのクレージーカーひかり号（二十人乗り）そのほかウルトラマン、仮面ライダーなどオモチャの乗物、野外舞台そして広

場を利用される子どもさんたちのための売店、ビーチパラソルとベンチなどが設けられています。
 開園式には、家族連れや、付近の子どもたち二百名が集まり、まず遊園地ゲートに張った紅白のテープにハサミをいれ、串玉を割って入場、そのあと腹話術、フラワーカップの試乗、宝さがし、ちびっ子ジャンケンゲームなどで開園を祝いました。
 （写真は、開園を祝つてのアトラクション「腹話術をみるよい子たち」

と き 八月十七日 午前八

市政だより

1972
8 / 15